

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年10月14日

計画の名称	地域の個性をいかし、すこやかな暮らしを育む都市公園づくり												
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	上越市												
計画の目標	<p>上越市立地適正化計画における都市公園は、将来都市像実現に必要な施設であり、暮らしと産業を支える機能的・安定的な都市基盤として整備を推進することで、地域が求める魅力的な空間の中で市民が快適に暮らせるまちが形成される。</p> <p>上越市においては、人口減少・少子高齢化の進行等に対応した、子育て世代が住みやすい生活環境づくり、健康長寿社会の実現等を推進するため、都市公園それぞれの個性をいかした、効率的・効果的な整備・再編を実施し、地域が求める都市公園の形成を図る。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	158	A	158	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28末)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (H33末)
1	公園に求められている施設(機能)に改編することで、子育て世代から高齢者による多世代の交流の場、憩いの場として、居住区域における市民生活を支える身近な環境の向上が図られ、公園全体の利用増につながることから、五智公園利用者数を35,400人(H28末)から38,200人(H33末)に増加する。			
	五智公園利用者数 = 平成28年度末におけるゴーカート利用者数(過去5年間の平均値)に対する各年度のゴーカート利用者数 対象公園:五智公園	35400人	37000人	38200人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H29	H30	H31	R02	R03					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	上越市	直接	上越市	-	-	都市公園ストック再編事業(五智公園)	広場、展望台、便益施設、休養施設等(28.16ha)	上越市						158		策定済		
		上越市立地適正化計画(H29.3)																			
												小計						158			
											合計						158				

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 上越市（都市整備課）	事後評価の実施時期 令和3年10月
	公表の方法 インターネット（市のホームページに掲載）
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・立地適正化計画に「総合公園での都市公園ストック再編事業を活用した整備を進める」と位置付けており、これに基づいた公園整備を実施。 ・整備にあたっては近隣住民と懇談会を行い、展望台の改築、駐車場の整備、トイレの集約更新及び遊具については幼児用と児童用にエリア分けをして集約更新を行うなど、公園施設の機能再編に取り組んだが、コロナウイルスの感染拡大によりゴーカート利用者が減少し最終目標値を下回る結果となった。 ・しかしながら、公園内で実施したアンケート結果では、公園の満足度が平成30年8月に実施したアンケート結果と同値（97％）となるなど、公園利用者が減少する中でも整備を行ったことで満足度を維持していることから、一定の効果が得られたものと考えられる。 ・また、本計画の定量的指標における公園利用者数は、ゴーカート利用者数と同数と見なし算出しているが、参考までに、来園目的に関するアンケートで「ゴーカート」と回答した方の割合を加味して利用者数を推計した場合、令和3年度の最終目標値51,621人（1）に対し、令和2年度の実績が64,208人（2）となり、目標利用者数を上回る結果となった。 1 目標利用者数：51,621人（ゴーカート利用者数：38,200人（目標値）、ゴーカート目的の利用者の割合：74％（H30アンケート）） 2 令和2年度利用者数：64,208人（ゴーカート利用者数：23,757人（R2実績）、ゴーカート目的の利用者の割合：37％（R3アンケート））
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナウイルスの感染が拡大する中で、密閉空間を避け、屋外で憩い集うことのできる場として開かれた空間である公園が注目されており、令和3年6月に公園内で実施したアンケートでは、遊具の充実の他、「ベンチや木陰など休憩できる場所を増やす」「散策ができる遊歩道の整備」「花や緑を増やして植物や自然と触れ合える公園づくり」等の五智公園の魅力である豊かな自然を生かした整備を要望する声が「より利用しやすい公園にするために必要なもの」として回答の上位を占めている。 ・このことを踏まえ、今後も来園者数を継続的に計測するとともに、園内施設の老朽化状況に注視しつつ、豊かな自然資源を生かした取り組みを推進する。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	ゴーカート利用者数	
	最終目標値	38200人
	最終実績値	23757人
		公園利用者を増加させるべく展望台の改築、駐車場の整備、遊具の更新、トイレの集約更新等に取り組んだが、コロナウイルスの感染拡大によりゴーカート利用者が減少したため、令和3年6月時点の値が最終目標値である38,200人を下回る結果となった。

参考図面

計画の名称	地域の個性をいかし、すこやかな暮らしを育む都市公園づくり	交付対象	上越市
計画の期間	平成29年度 ～ 令和3年度 (5年間)		

上越都市計画総括図(上越市の一部)

